

河川敷地を商業利用 「水辺空間とことん活用プロジェクト」

埼玉県県土整備部水辺再生課 石野 剛史

○はじめに

埼玉県は、都心から近く、発達した公共交通機関や道路網を有する一方で、荒川や利根川、入間川に代表される自然豊かな水辺空間が広がっています。かつては利根川、荒川という大河川が県東部の低地で合流し東京湾に注いでいましたが、江戸時代の新田開発や舟運開発、江戸の治水対策などにより川筋を付け替える大工事（利根川東遷、荒川西遷）が行われ、水路が網の目のように張り巡らされました。そのため、あまり知られてはいませんが、県の面積に占める河川面積の割合はなんと日本一。さらに鴻巣市と吉見町の境を流れる荒川の川幅が 2,537m あり、これも日本一です。このように埼玉県は知る人ぞ知る「川の国」です。



写真-1 入間川（飯能市）

○埼玉県が取り組む「川の再生」

このポテンシャルに着目し、名実ともに「川の国埼玉」を実現するため、埼玉県では平成 20 年度から「安らぎとにぎわいの空間創出」、「清流の復活」の二本柱で集中的に川の再生に取り組んできました。平成 20 年度からの最初の 4 年間では、県内 100 箇所の水辺をスポット的に再生する「水辺再生 100 プラン」を実施しました。

さらに平成 24 年度からは市町村のまちづくりと一体となって線的・面的に川を再生する「川のまると再生プロジェクト」を実施しています。

埼玉県の「へそ」と言われている東松山市を流れる都幾川の鞍掛橋周辺は、まると再生事業により、親水階段・飛び石・河原の再生（県事業）、駐車場・トイレ（市事業）などが整備されました。

この場所は、元々雑草が生い茂り、林は藪状態

で埋もれていた場所でしたが、プロジェクトによりレキ河原が再生され、林内も伐採や草刈りなどにより見違えるほど明るくなり、現在は東松山市がバーベキュー場として整備を進めています。バーベキュー場は、来年度、本格オープンの手配ですが、今年の夏も非常に多くの人でにぎわいました。草刈りやゴミ拾いなどの維持管理も地域の方が熱心に取り組み、いつもきれいな状態を維持していただいております。そのため、すでに東松山市自慢のスポットとなり、世界各地から多くの人を訪れる一大イベント「日本スリーデーマーチ」のポスターにここの風景が採用されるなど、非常に盛り上がりを見せています。



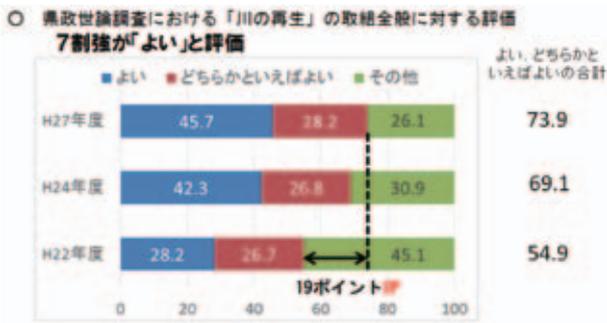
写真-2 藤右衛門川（さいたま市・川口市）



写真-3 都幾川・鞍掛橋（東松山市）

○川の再生の評価（県政世論調査）

平成 27 年度の県政世論調査では、7 割強の人が県の「川の再生」の取組を評価し、県民の川に対する関心が非常に高まっています。



○水辺空間とことん活用プロジェクト

このような中、平成 25 年度からは、国の規制緩和を受け、河川敷地を商業利用する「水辺空間とことん活用プロジェクト」を実施しています。このプロジェクトは、河川敷地を民間事業者等にオープンカフェ、イベント広場、キャンプ場、バーベキュー場などとして利用していただき、地域の活性化を図るものです。

○河川敷地で商業利用できる施設



○事業スキーム

- (1) 場所は埼玉県が管理する一級河川の区域です。
- (2) 市町村等が事務局の河川利用調整協議会を設け、河川敷地の活用策や地域活性化策等を検討します。
- (3) 協議会で検討した内容を基に、市町村は要望書を作成し県に提出します。
- (4) 埼玉県知事は治水上の支障の有無や地域の合意形成の有無などを審査し、都市・地域再生等利

用区域(商業利用可能な区域)を指定します。
(5) 協議会等が県から占用許可を受け、民間事業者等に貸し出します。

○事業推進に向けた取組

- ・民間事業者の意向調査を実施

河川敷地の商業利用について民間事業者がどのような考えをもっているのかを把握するため、平成 26 年 1 月、県内の飲食関係 230 社を対象にアンケート調査を実施しました。

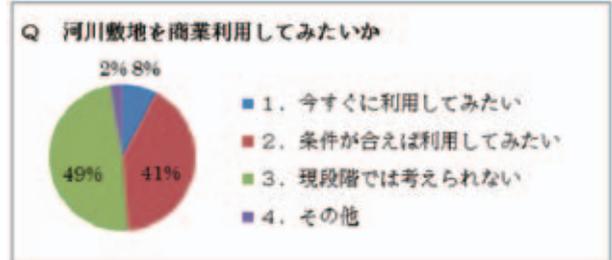
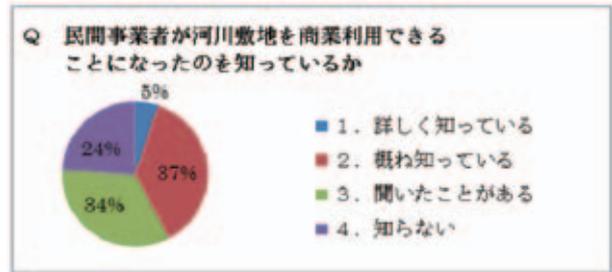


写真-4 学生発表会の様子

その結果、4割の民間事業者が国の規制緩和を知っており、条件次第では5割の民間事業者が河川敷地に進出したいと考えていることが分かりました。また、「1企業で動くのではなく地域の商工会等が中心となって地域の企業の取りまとめ役を行ってほしい」といった意見もありました。

・学生による水辺空間のとことん活用研究発表

立教大学観光学部と新座総合技術高等学校デザイン専攻科の皆さんに、学生ならではの柔軟な発想で河川敷地の活用策を研究していただきました。平成26年2月に行われた発表会では学生たちの模型やパースを用いた説明に、市町村や県地域機関職員など多くの方が耳を傾けていました。

表-2

学校名	提案箇所		提案内容
立教大学 観光学部	越谷レイクタウン (大相模調節池)	越谷市	水上マーケット アート・椅子カフェ
	新河岸川	志木市	ドッグカフェ ドッグラン
	大落古利根川	春日部市	商業施設 舟運観光周遊
	都幾川	東松山市	子供の水遊び場 子供向け教室、 ウォーキング
	入間川	飯能市	地域連携食材販売所 複合型コミュニティ スペース
	荒川	皆野町	水上アクティビティ の拠点施設 東屋風の茶屋
新座総合 技術高校	越谷レイクタウン (大相模調節池)	越谷市	オーガニックカフェ スポーツカフェ

○平成25年度の成果

水辺空間とことん活用プロジェクトの第一弾として、平成25年7月20日(土)に関東初の「河川敷地で民間事業者等が運営するバーベキュー場」が都幾川(ときがわ町)と入間川(飯能市)にオープンしました。初年度から一万人(二か所の合計)を超える人出で賑わいました。どちらも水深が浅く水がきれいなので子供も安心して遊ばせることができると好評です。

・①ときがわ町川の広場(都幾川)

ときがわ町川の広場は、県が水辺再生事業で整備した河川敷地を活用したバーベキュー場です。新玉川橋のほとり、都幾川と雀川の合流点に位置し、自然に親しむには抜群の環境です。特に木陰の予約サイトは大人気。道具のレンタルや食材の注文も可能なので手ぶらで気軽にバーベキューが楽しめます。



写真-5 都幾川(ときがわ町)

・②弁天河原河川広場(入間川)

弁天河原河川広場は、有間ダムのおもむきで、入間川と有間川が合流する清流に臨む広場で川遊びには最高のスポット。夏の夜にはホタルが舞います。帰りは近くの日帰り温泉施設でリフレッシュ!



写真-6 入間川(飯能市)

・平成25年度オープンまでの経緯

4月	県、関係市町、地域住民等による河川利用調整協議会を設置
5月	関係市町から都市・地域再生等利用区域の指定に係る要望書の提出 県が都市・地域再生等利用区域を指定
6月	公募等により民間事業者等を選定
7月	オープン※

※協議会の設置からオープンまで約3か月

○平成26年度の成果

とことん活用プロジェクトの第二弾として、平成26年7月には大落古利根川(春日部市)と荒川かわせみ河原(寄居町)の2箇所で施設がオープンしました。

このうち大落古利根川河川広場は関東初のイベント広場として活用されています。

・③大落古利根川河川広場(大落古利根川)

にぎわい空間として県の水辺再生事業で整備した親水テラスに商店会などが出店。夏はビールフェスタや夕涼みイベントで多くの人を訪れます。



写真－7 大落古利根川（春日部市）

・④かわせみ河原（荒川）

毎年多くの人を訪れる寄居町の「かわせみ河原」。その一部にバーベキュー等の予約エリアを新設。ゆっくり来ても利用できるようになりました。



写真－8 荒川（寄居町）

○平成 27 年度の成果

とことん活用第三弾は、荒川親鼻橋河原（皆野町）の「リバテラス長瀨」。平成 27 年 5 月にオープンしました。

・⑤リバテラス長瀨（荒川）

最近さらに盛り上がりを見せる秩父の観光名所、「名勝長瀨」の少し上流、ライン下りの発着所やSLの撮影スポットで有名な親鼻橋河原が「リバテラス長瀨」の名称でリニューアルオープン。秩父



写真－9 荒川（皆野町）

鉄道株式会社が運営し、バーベキュー場の他、清流三沢川を眺める水辺のテラスや売店などを営業しています。

○課題

これまでの取組から分かったことは、「規制緩和された国の制度に基づく地域活性化の計画をまとめる市町村の熱意」が成功の鍵であるということです。そのため、これまでに市町村職員に対する説明会や相談会を計 7 回実施、制度の内容や県内先行事例を紹介するとともに、市町村が抱える疑問や課題などの相談を受けてきました。引き続き、説明会などを行い、県内各地の水辺が民間活力により盛り上がるように後押ししていく必要があると考えます。

○おわりに

平成 25 年度にオープンした 2 箇所のバーベキュー場は、国の規制緩和を適用した関東初の事例です。また、平成 26 年度オープンの大落古利根川（春日部市）もイベント広場としては関東初。開業箇所 5 箇所も大阪府に続いて全国 2 位と埼玉県はまさに「関東のトップランナー」です。

今後も埼玉の水辺を「とことん活用」して、にぎわいを創出し、名実ともに「川の国」を目指してまいります。埼玉の水辺に御注目ください。

（参考）開業箇所位置図と問合せ先



名称	問合せ先	電話
①ときがわ町川の広場（都幾川） ときがわ町玉川 4 4 3 9 番地 5	ふれあいの里たまがわ	0493-65-1171
②弁天河原河川広場（入間川） 飯能市大字下名栗字新シ	河川広場運営協議会	042-978-781
③大落古利根川河川広場 （大落古利根川） 春日部市粕壁 1 丁目 4 番地	春日部商工会議所	048-763-1122
④かわせみ河原（荒川） 寄居町大字保田原 3 2 1 番地	寄居町観光協会	048-581-3012
⑤リバテラス長瀨（荒川） 皆野町大字下田野字上川端 1250 番地	秩父鉄道株式会社	048-523-3312